

ご使用前に、この箱の説明文をお読みください。
また必要な時に読めるように保管してください。


平成24年12月改訂

第2類医薬品

コトブキ浣腸10

(情報は小箱に直接記載)

 **【使用上の注意】**

 **【してはいけないこと】**

連用しないこと (常用すると、効果が減弱し(いわゆる“なれ”が生じ)薬剤にたよりがちになる。)

 **【相談すること】**

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(流産の危険性があるので使用しないことが望ましい。)
- (3) 1歳未満の乳児。
- (4) 高齢者。
- (5) はげしい腹痛、吐き気・嘔吐、痔出血のある人。
- (6) 心臓病の診断を受けた人。

2. 2～3回使用しても排便がない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【その他の注意】

次の症状があらわれることがある

立ちくらみ、肛門部の熱感、不快感

【効能・効果】 便秘

【用法・用量】

1歳以上6歳未満1回1個(10g)を直腸内に注入します。

1歳未満の乳児に使用する場合は、1回1個の約半量(約5g)を容器の1/2線により量り、直腸内に注入します。なお、使用残液は廃棄して下さい。

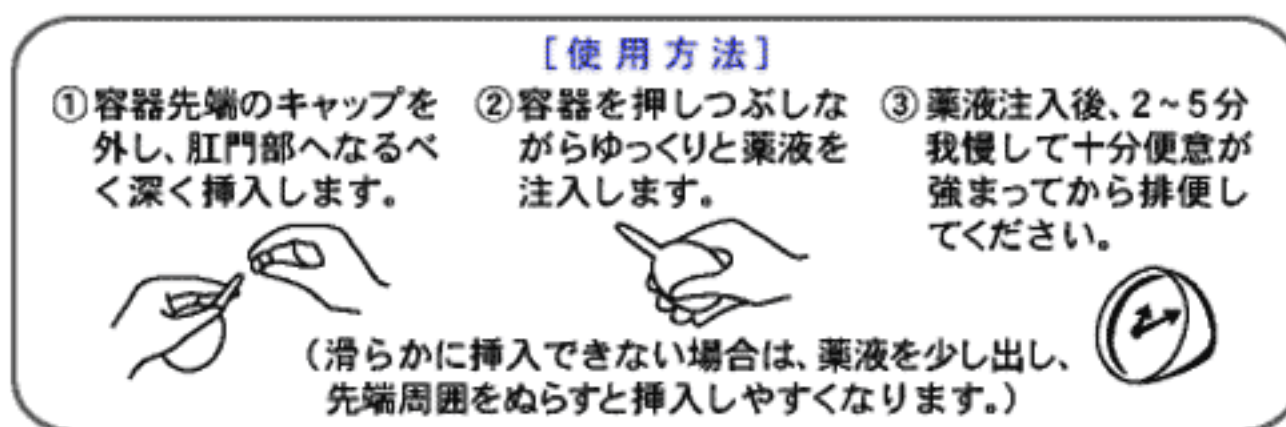
それで効果のみられない場合には、さらに同量をもう一度注入して下さい。

＜用法・用量に関する注意＞

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 本剤使用後は、便意が強まるまで、しばらくがまんすること。
(使用後、すぐに排便を試みると薬剤のみ排出され、効果がみられないことがある。)
- (3) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- (4) 特に乳幼児の場合は安易な使用を避け、浣腸にたよりにすぎないように注意すること。
- (5) 浣腸にのみ使用すること。
- (6) 無理に挿入すると、直腸粘膜を傷つけるおそれがあるので注意して下さい。
- (7) 冬季は容器を温湯(40℃)に入れ、体温近くまで温めると快適に使用できます。

【使用方法】

- ① 容器先端のキャップを外し、肛門部へなるべく深く挿入します。
(滑らかに挿入できない場合は、薬液を少し出し、先端周囲をぬらすと挿入しやすくなります。)
- ② 容器を押しつぶしながらゆっくりと薬液を注入します。
- ③ 薬液注入後、2～5分がまんして十分便意が強まってから排便してください。



[便秘しがちな方のために] (小箱に記載なし)

1. 規則的な排便の習慣をつけることが大切で、毎日時間をきめて一定時間トイレに入るよう心がけてください。
また、便意をもよおした時は、がまんせずトイレに行ってください。
2. 繊維質の多い食べ物と水分を多くとるように心がけてください。
(例：野菜類・果物・コンニャク・カンテン・海藻等)
3. 適度な運動，腹部マッサージ等を行うよう心がけてください。
4. 早朝，起きがけに冷たい水または牛乳等を飲むと，便意をもよおしやすくなります。

【成分・分量】本品1個(10g)中

日局 グリセリン・・・・・・・・・・ 5.0g

添加物として ペンザルコニウム塩化物含有

溶剤として精製水

【保管及び取扱い上の注意】


- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。
(誤用の原因になったり品質が変わる。)

【包装】10g×4個入

お問合せ先 ムネ製薬株式会社 お客様相談室

電話番号：0120-85-0107

受付時間：8：30～17：00（土日祝を除く）

製造販売元  ムネ製薬株式会社

兵庫県淡路市尾崎 859

<http://www.mune-seiyaku.co.jp>

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
電話：0120-149-931